

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	消防団事業	担当者	総務課 消防防災係
-------	-------	-----	-----------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	4. 自然と共生する、便利で安全・安心な村／生活環境の整備／公共交通		
関連する主な計画等			
根拠法	消防法		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他		
事業の対象者	村民		
事業開始年	<input checked="" type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期未定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	広域消防と協力し、火災や風水害等の災害から村民の生命・財産を守る。					
具体的取組	消火・水防・捜索・救助等の活動 年間消防事業計画に基づき各種訓練の実施。 地元からの依頼により地域行事・イベント等の警備 自主防災訓練への協力 予防消防活動により地域住民への火災予防等の啓発活動					
実績・効果	火災出動 5件 捜索出動 1件 災害応急対策 0件 【消防団定員 260名】 現在員(H28.3末現在): 消防団員220名 予備消防団90名 女性消防クラブ51名					
歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	人件費	39,584				
	資材費及び工事・修繕費	10,277				
	負担金及び保険掛金	7,975				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	74,035	68,627	57,836	73,451	59,700
	うち一般財源	68,074	61,654	49,678	67,487	53,700
	うち補助金	5,961	7,063	8,158	5,964	6,000
	うち個人負担					
	従事職員 (人)	正規職員 0.3 臨時職員	0.3	0.5	0.5	0.5

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	火災・風水害から村民の生命、財産を守るためニーズは高い	A
	手段、成果は妥当か	a	自治体消防として妥当	
	対象者の設定は妥当か	a	災・風水害から村民の生命、財産を守るためであり妥当	
	村の関与は妥当か	a	消防署と協力する中で自治体消防は設置義務があり、他の主体に移管する余地はない。	
有効性	期待された効果が得られたか	発生した火災の被害を最小限に抑える事ができたと考えている。また、村の中核を担う青年のコミュニティ場としての役割も担った。	A	
効率性	コストの削減に努めたか	a	調達に関しては入札を実施しコスト削減に努めた	B
	効率性を高める工夫はされたか	b	訓練の統合など効率性を高める工夫を引き続き実施した	
公平性	受益者負担は適切か	該当年齢で入団していない者に対して不公平感がある。	C	
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	団員数の減少は最大の課題であり、有事の際に必要な消防団の活動に支障をきたす恐れがある。
今後の取り組み	団員数確保の為に、団員の負担を軽減し、職場や家庭などから理解される消防団としての組織、活動内容について引き続き検討したい。